



## 高性能消防ポンプ自動車新車両を配置 厚賀分団で納車式。迅速な消火活動に期待！

3月28日、日高西部消防組合日高消防団厚賀分団に消防ポンプ自動車(CD-II)が更新配備され厚賀分遺所で納車式が行われました。

納車式では三輪町長、中迫消防団長の他、多くの来賓が出席し、厚賀分団員の取扱訓練や放水の実演を観覧しました。

旧消防ポンプ自動車は、昭和63年に配備されたもので、21年半にわたり多くの場面で活躍しましたが、新たに配備されたポンプ自動車は旧型よりも高性能になっており、今後は更に迅速な消防活動が期待されます。



## 丹羽仁光副団長に永年勤労功労章 今後も消防団の育成強化に努めたい！

3月28日、日高西部消防組合日高消防団、丹羽仁光副団長が、平成21年度消防庁長官表彰で永年勤続功労章を受章され、に消防署厚賀分遺所庁舎で日高西部消防組合、三輪茂管理者から永年勤続功労章を授与されました。

丹羽副団長は、昭和41年に消防団員を拝命以来43年の永きにわたり消防団の発展及び育成強化に努められたその功績が評価され、今回の受章となりました。授与式後、丹羽副団長は「今後も団員の融和団結を図り、消防団の育成強化に努めていきたい。」と話していました。



## 町内5つの小学校で入学式を挙 114名が新入学！学校生活に期待！

4月6日～7日の両日、町内の小学校で入学式が行われ、114名の新1年生が誕生しました。

厚賀小学校では、11名の入学生が真新しいランドセルを背負って保護者と一緒に登校しました。

入学式前は緊張した表情でしたが、式が始まり自分の名前を呼ばれると元気に手を挙げて返事をしました。

校長先生は「一日も早く学校に慣れて、この学校を大好きになってください」とエールを送り、在校生は歓迎の歌で、入学生を迎えました。



## 門別長生園・門別得陽園民営化で引継式 いちはつの会が運営「やさしさと忍耐」

3月31日、民営化される日高町立老人ホーム(門別長生園・門別得陽園)で後を受け継ぐ「いちはつの会」への引継ぎ式が行われました。職員への辞令交付のあと、町長からいちはつの会西部充子理事長へ引継ぎ書が手渡されました。

西部理事長は法人名の由来について『「いちはつや 親にやさしく 古娘」という老々介護を詠んだ百年前の俳句から』と紹介し、「やさしさと忍耐を象徴するいちはつの花のごとく、精一杯がんばりたい」挨拶しました。



## 好評！！門別町農協特産軟白長ネギ 美味(うま)ネギ君、今季初出荷！

4月8日、門別町農協特産の軟白長ネギ「美味(うま)ネギ君」が今季初出荷されました。

集出荷場には大勢の生産者や市場関係者が見守る中、軟白長ネギ50箱が搬入され、検査を受けました。

門別町農協特産の軟白長ネギは、白い部分が多く甘みがあり美味しいことで知られています。

今月下旬にかけて出荷量も増え、苫小牧や札幌の他、道外にも出荷されます。



## 町内2つの土地改良区が合併！ 日高門別土地改良区がスタート！

4月1日、「門別土地改良区」と「日高町土地改良区」が合併し「日高門別土地改良区」が発足しました。

2日には合併認可書伝達式が町長室で行われ、北海道日高振興局産業振興部の佐野部長より、理事長である町長へ合併認可証が手渡されました。

新しい土地改良区の本所は日高町役場本庁舎内に、支所は日高総合支所内に置かれます。

1日の第1回理事会では、理事長に三輪町長、副理事長に藤原恒男氏(旭町)、鹿島敏靖氏(山手町)が互選されました。同日の監事会では、総括監事に竹島幸治氏(庫富)が互選されました。

## ～ 山菜採りの事故を防ぐために ～

### 1 家族等に行き先と帰宅時間を知らせましょう。

「自分だけの秘密の場所だから」では、万一の場合、捜索が遅れることとなります。行き先、帰宅時間等を必ず家族等に知らせてから出かけましょう。

### 2 単独での入山を避け、二人以上で声を掛け合い位置を確認する。

万が一迷ったら、一人では救助を求めることもできません。二人以上で入り、絶えず声を掛け合い、お互いの位置を確認し合うことが大切です。

### 3 服装は目立つ色にしましょう

白や黄色、蛍光色の服装がよく目立ち、万一の場合には、救助隊やヘリコプターから発見されやすくなります。

### 4 携帯電話や非常食、熊よけのための鈴やラジオ等を携行しましょう

鈴や笛、ラジオ等の音の出るものは、熊よけや自分の位置を知らせるのに役立ちます。アメ玉やチョコレート、ビスケットなどは非常食になります。

また、非常の場合の連絡用として携帯電話を持ちましょう。

### 5 迷ったときには無理をせず、落ち着いて行動しましょう。

迷ったときは、むやみに歩き回らず、体力の消耗を抑え、落ち着いて捜索隊を待つなど慎重な行動が必要です。万が一の場合、家族等から捜索願が出されて捜索隊が救助に向かいますので、発見されやすい視界の開けた場所、野宿に適した場所を早めに探すことが大切です。

山菜採りに驚いた鹿が放牧地内に逃げ込み、馬が怪我をする事故も発生しております。

山へ入る際には周囲をよく確認し、「危険な場所」「他人の迷惑となる場所」には入らないようにしましょう。

、、、ヒグマに注意、、、

○山に入る前には、地元の人に聞くなど、熊の出没情報に気をつけましょう。

○「熊の出没注意」の看板のある場所に入らないようにしましょう。

○ヒグマに人の存在を早めに知らせるため、鈴やラジオで音を立てるなどの工夫をしましょう。

○ヒグマのフンや足あとなどを見つけたら、すぐに引きかえしましょう。